

# 文教厚生常任委員会活動レポート

開催日：令和8年2月19日(木)

開催場所：1・2号委員会室

## 教育委員会

### 1. 教育委員会所管施設・事務調査について

#### (1) 学校施設等冷房設備整備事業について

夏期の学習環境向上のため町立幼稚園や各学校の冷房設備の整備事業が令和7年度より工事施工中ですが、今後の工事施工計画の説明がありました。小学校3校と計根別学園は令和8年7月完成予定、中学校2校は令和9年7月完成予定、農業高校は令和8年度中に着手及び完成予定とのことです。

#### (2) 令和8年度学校給食費について

令和8年度より小学生の学校給食費負担金を無償化するため、児童1名あたり月額5,200円の財源が国から交付されるとのことです。また、物価高騰により米飯を減らしパンの回数を増やして値上げ幅を抑える対応を予定しています。

#### 【主な質疑】

**委員：給食費無償化は令和8年度だけではなく、継続される事業？**

**担当：継続される予定です。物価高騰による給食費不足分については、他の臨時交付金などを充てる予定です。**

## 町民生活部

### 1. 介護保険事業について

#### (公的介護施設等基盤整備補助金に係る事業取下げについて)

令和7年度中にグループホーム1棟を整備する事業者に対し、公的介護施設等基盤整備補助金による補助を予定していたが、金融機関融資担当者の認識不足から年度内の完了が見込めないため、改めて令和8年度予算に計上するとのことです。

#### 【主な質疑】

**委員：入居者の募集は？**

**担当：入居者9名が決まっていたと伺っています。**

**委員：金融機関融資担当者の謝罪で済みますか？**

**担当：融資を受ける事業者と金融機関でのお話しと認識していますので、町がそこに介入するということとはできないと考えています。**

### 2. 地域福祉・障がい者支援事業について

#### (中標津町地域福祉計画について)

近年、専門分野だけでは対応できない複合・複雑化した課題を抱えているケースが増加し、分野横断的な相談体制の確保等、町の将来を見据えた地域福祉のあり方や推進に

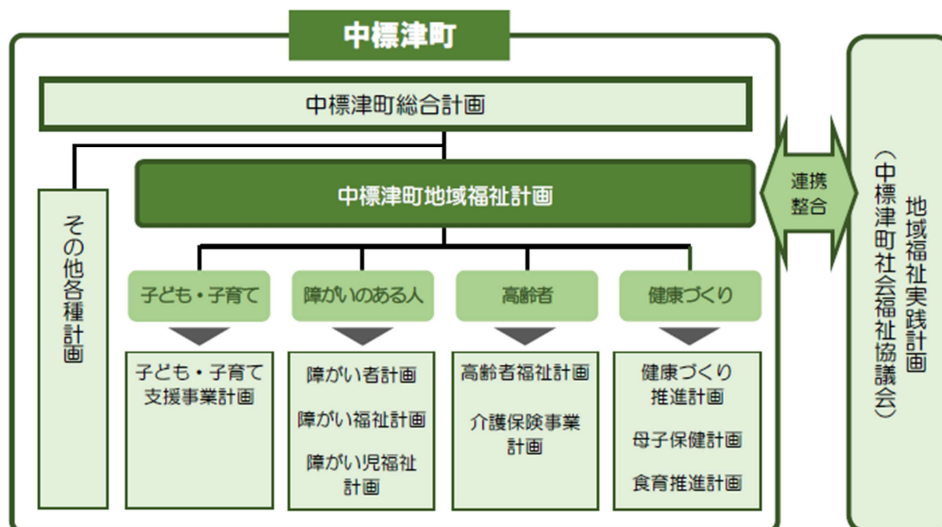
向けての基本的な方向を定める「中標津町地域福祉計画」の策定作業を進めています。

また、本計画の目指す姿である、地域共生社会の実現に向けて必要不可欠である「成年後見制度利用促進基本計画」「再犯防止推進計画」を包含するものです。

計画の期間は令和8年度から令和12年度までの5年間で、基本理念は『「つながり」と「支え合い」でみんなが安心して暮らせるまち なかしべつ』です。

また、地域福祉を担う各主体の役割として、町民、企業、町内会及び町民活動団体、福祉サービス事業者、社会福祉協議会、行政の6つの主体の役割が示されています。

#### ■関連する計画との関係



### 3. 住民生活・環境衛生事業について

#### (根室北部衛生組合し尿等処理手数料の改定について)

近年の物価上昇、燃料高騰の影響による収集事業者からの要望などを踏まえ、令和6年10月に手数料を10円/ℓから15円/ℓへ改定する方針を固めたが、急激な増額は住民負担が大きいため、令和6年10月に10円/ℓから13円/ℓに改定し、2年間の経過期間において令和8年10月に13円/ℓから15円/ℓに改定します。

値上げによる試算は、一般家庭の汲み取り料を年間1,000ℓとして、年間負担額現行8,320円から、改定後は9,600円となり1,280円の増となります。

#### 【主な質疑】

**委員：標津町と羅臼町のし尿を中標津町が受け入れることになりましたが、中標津町民の負担割合をどのように考えますか？**

**担当：令和12年までに各町負担割合、単価設定、建設費のこともあるので、建設水道部と連携し協議していきます。**

#### (地域公共交通の本格運行について)

実証運行中に寄せられた意見をもとに一部修正を行い、令和8年4月1日より本格運行を開始します。なお、実証運行中の意見として、「お買い物便の曜日区分をなくしてほしい」、「バス停の多言語化」、「路線図をもっと見やすく」などがありました。